

温故知新



年頭の挨拶

平成二十四年の年頭にあたり、謹んで挨拶を申し上げます。本年が東日本大震災からの本格的な復興と日本再生に向けて、力強く前進する一年であることと強く信じて、元気を出して行きたいと思っております。

当社としても今まで通り、社会に貢献する熱絶縁工事業として、「遠謀深慮」の精神で大きく進む一年にしたいと思っております。

まずは安全面ですが、月に一度の職長会にて最先端の安全情報を提供し、無事故無災害で現場を竣工させる為の手段を、みんなで考え実行していきたいと思っております。

当社の作業場は、「あわてない」をキーワードに、墜落転落災害の危険は、ゼロを上げたいと考えています。

技術面では、登録基幹技能士の資格取得を目標に、熱絶縁一級技能士を育成する手伝いを惜しまず続けて行きたいと思っております。

昨年は、職長会からは、一名 社員一名取得することが出来ました。今年も、野田の倉庫にて実技練習をし、資格取得に向けて全面的に協力させて頂きます。

一名でも多くの資格取得者を誕生させることが、技術の伝承、人材確保になると信じております。

仕事する上での環境は、ローコスト、短工期と、まだまだ厳しい状況が続くかと思えますが、今年の干支でもあります「龍」のように、元気を出して上げましょう。

最後になりますが、当社並びに協力業者の発展と、社員並びに職長会の皆様と、そのファミリーが、健康で幸せでありますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせて頂きます。

代表取締役

関口嘉之



《今号の主な内容》

- P①②③ ご挨拶
P④ 今年の漢字・案内



発行

野田工業株式会社

東京都中央区銀座6-6-19

花菱ビル5F

TEL: 03-3572-1866

FAX: 03-3575-0420

新年明けましておめでとございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、その年の世相を表す漢字が「絆(きずな)」であったように、大震災や大洪水などの経験から、家族や仲間など、かけがえない人との「絆」をあらためて知った一年となりました。

ご承知の通り、最大の出来事は三月十一日に発生した東日本大震災とそれによって引き起こされた福島原子力発電所の事故でしょう。この震災と原発事故は日本国民に、今後二つの課題、即ち震災を受けた地域をいかに早急に復興させるかということ、今後の原子力発電の是非並びにそれに代わるエネルギー政策をどうするかという、難題を与えることになりました。

また、建設業だけをみても資材の調達困難や値上げ、それに伴う工期圧縮や職方不足の問題などの難問が山積しておりますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝する気持ちだけは大切にしたいと思っております。

今年辰年。動物になぞらえると、「龍」となります。龍は十二支の中で唯一想像上の動物ですが、天空でも地上でも水中でも生きることができ、絶大な権力を有するものとされています。この龍の勢いと強さに倣い、勢いよく天を翔ける「昇龍」の如く、今年を大いなる発展の年にしたいと思っております。

本年も皆様方に更なるお力添えをお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

専務取締役 関口浩司

明けましておめでとございます。今年も宜しく願います。

年頭にあたり、一言お話ししたいと思います。

昨年は年末三十日迄年頭は三日から作業をして頂いた職長及び作業員の皆様本当にありがとうございます。

今年も引き続き忙しい状態が続いていますが、絶対に無理はしないで下さい。自分の健康管理及び作業員さんの体調管理に気をくばして下さい。

これからまた一年がスタートします。

会社↓職長↓作業員が絆を強くもって頑張りましょう。

ご安全に！

常務取締役 神尾幸一

新年明けましておめでとございます。

昨年は多摩センター(T1)計画等突貫工事にご協力ありがとうございました。

今年は大手町1-6再開発を主体とし、出来るだけ効率の良い工事を営業したいと思っておりますが、まだまだ厳しい状況だと思っておりますので協力会社の皆様にはより一層の御協力をお願いして、今年も無事故無災害で平成二十四年がいい年であります様、お互いに頑張りましょう。

営業本部長 堀田正雄



恭賀新年

二〇一二年 年頭にあたり 新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、野田工業(株)安全衛生協力会、会員皆様には多大なご協力を頂きまして、誠に有り難うございました。今年の干支「辰年」に込められた意味は、「草木の形が整った状態」を表しているのだそうで、生命の成長が、整っていくことを意味するそうです。私たちの建設業界も物を整えると言う意味では一緒だとは思いますが、まだまだ、忙しい時期ではあります。みなさん、今年も安全第一で各現場が竣工出来るよう頑張ってくださいませ。

最後になりましたが、今年一年、会員皆様、そして、ご家族のご健康とご多幸を祈念して、私からの挨拶とさせていただきます。

工事部営業課長 中田克美

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は弊社の現場に於きましては、大きな事故や災害も無く、これも皆様方のご協力の賜物といたしまして、誠に感謝いたします。昨年は「卯年」で御座いました。それを物語るかのように一年があつという間に過ぎ去った大変な年で御座いました。

2012年は「辰年」で御座います。辰は天高く飛翔するイメージがあります。それにあやかり、皆様が良い現場で良い仕事ができますよう、常に上を見て日々の努力を惜まず、頑張りたいと思う次第で御座います。

さて、建設業界ではすでに建設サイトの導入、図面のデータの受け渡しなどが一般化しております。また現場に於いても、iPadでの現場管理や図面の持ち運び、進捗状況の確認など、業界全体がIT化しております。その流れに遅れを取らないよう、情報収集や操作などの学習も同時に進めて行くことも重要です。

最後になりますが、皆様方に於かれまして、良い一年となりますことを、お祈り致しますとともに、ご健康、ご健勝を願い、挨拶と代えさせていただきます。本年もどうぞ、ご安全に。

野田工業株式会社 田村賢央

新年明けましておめでとございます。

昨年7月、野田工業に入社致しました深澤と申します。現在、JPTタワー（丸の内2丁目計画）にて、現場の見習い方々、支援業務を行っております。保温工事はおるか、建設業界の経験も無いため、未だ未だ覚えることばかりですが、一日も早く実戦力となるべく努力する所存ですので宜しくお願い致します。

以前は、ソフトウェア開発に従事しておりましたので、社内OA化、図面積算・見積作成の自動化等で将来的にはお役に立てるかもしれないませんが、何をやるにしろ、まずは保温工事方法や、業務フロー（人・物・金の流れ）の理解が先決と考えております。

建設現場での作業は、階段の昇り降り、材料の運搬等で体を使うことが多く、デスクワークで鈍った体の鍛錬にもつてこいです。入社以来、体重が大幅に減少し、予想外のダイエット効果に驚いております。但し、もう若くはないので、あまり無理をして怪我のない様、注意致します。

現場での業務で、人と人との繋がりの大切さを痛感しております。サブコンの現場監督さん、保温の職人さん、他メーカーの保温屋さん、ダクト屋さん、配管屋さん、タイトなスケジュールの中で、皆協力し合って作業を進めていく様子には感銘を覚えます。自分一人の力など微々たる物で、如何に信頼できる人間関係を構築・維持するかを、心がけていきたいと思っております。

以上簡単ですが新年の挨拶とさせていただきます。この記事を読んでもおられる皆様方には、今後いろいろとご迷惑を掛けることもあるかと大変恐縮ではございますが、御指導御鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

野田工業株式会社 深澤文雄



初春

迎春

H23 年の漢字は「絆」、2 位「災」、3 位「震」

日本漢字能力検定協会(京都市下京区)は 12 日、2011 年を表す漢字は「絆」と発表した。この日、世界遺産・清水寺(同市東山区)で、森清範(せいはん)貫主(かんす)が特大の和紙に墨で書き上げた。

全国から過去最多の 49 万 6997 通の応募があり、「絆」は最多の 6 万 1543 通(12.4%)だった。東日本大震災や台風被害で家族の大切さを感じ、支援の輪も広がったことに加え、女子サッカー・なでしこジャパンのチームワークも理由に挙がった。

2 位は「災」、3 位は「震」と続いた。

森貫主は、「みなが手をひとつに携えて復興を重ねていこう。そんな願いを込めて書きました」と語った。

絆

【意味】絆とは、断つことのできない人と人との結びつき。ほだし。「継」とも書く。

絆は離れないよう繋ぎとめる縄の意味から、家族や友人など人と人を離れがたくしている結びつきを言うようになった。



【職長会のお知らせ】

★日時 2月20日(月)

★時間 18時00分～

(30分前から会場に入れますので早めにお越し下さい。)

★場所 ニュー新橋ビル 地下2階